

**平成28年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 都市活力 部 産業振興 室 文化振興 課

1. 基本情報

1002

施設名	伊丹市立音楽ホール（伊丹アイフォニックホール）		
施設の設置目的	音楽を中心とした文化事業の振興を図り、文化の発展に資する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： にぎわいと活力にあふれるまち 施策目標： 個性とにぎわいあるまちづくり 主要施策： 芸術文化のまちづくり		
指定管理者の名称	公益財団法人 伊丹市文化振興財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 26 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数 (単位: 人)	
	指標の意味	年間の施設来館者数	
	今年度の目標値	120,000	今年度の実績値 109,339

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H24	H25	H26	H27	H28(上期)	H28(通期)
	来館者数(人)	121,875	113,778	113,202	117,624	118,048	56,964	109,339
	貸し室稼働率(%)	60	67	71	72	72	64	66
	延べ事業開催回数(回)	22	155	164	151	143	64	140
	延べ事業参加者数(人)	4,353	9,807	11,752	15,744	10,803	4,232	10,511

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

〈単位:千円〉

	区分		平成26年度 (2014)	平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	3カ年 平均	
指定管理者の収支	収入	使用料収入	23,842	24,576	23,778	24,065	
		事業収入	11,608	12,599	12,418	12,208	
		その他	2,000	2,483	2,208	2,230	
		指定管理委託料	69,379	71,694	79,603	73,559	
		①合計	106,829	111,352	118,007	112,063	
	支出	維持管理	光熱水費	15,894	14,910	13,878	14,894
			清掃等委託料	25,475	26,020	25,763	25,753
			土地建物賃料	0	0	0	0
			修繕料	1,446	3,247	3,259	2,651
		運営	人件費	31,165	36,143	40,845	36,051
			事業等経費	30,072	29,216	26,803	28,697
			その他	3,082	1,933	2,098	2,371
			指定管理納付金	0	0	0	0
			②合計	107,134	111,469	112,646	110,416
	純収支（①－②）		△ 305	△ 117	5,361	1,646	

施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ 〈単位:千円〉		H23	H24	H25	H26	H27	H28
	市の収入	4,298	4,287	2,967	3,805	3,668	3,761
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	75,508	71,292	73,878	102,740	77,000	91,175
	(内、指定管理委託料)	61,159	64,457	69,357	69,379	71,694	79,603
	実質経費(歳出-歳入)	71,210	67,005	70,911	98,935	73,332	87,414

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	B	経年劣化が各所で見受けられるが、利用者の利便性と安全、費用対効果を考慮し、市とも連携して対応した。またホール的美観に配慮した清掃、こまめな照明・空調のOFFも心掛けている。	A	建物の構造上利用者に不便な要因が多い中、利便性の向上と安全面への配慮に努めている。節電等についても社会事情や環境に配慮し、実施されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	各職員が積極的に外部への研修に参加し、館内研修などで他の職員に学びの成果を還元している。	B	外部研修に参加した職員が、他の職員に内部研修を行うなど、情報の共有やスキルアップにつなげている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	消防避難訓練を上下期各1回ずつ、年2回実施している。	B	仕様書等に基づき、適正に実施されている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
		サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B		B	
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
	事業等の実施状況	苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A	事業実施時にアンケートを行い、頂戴したご意見で可能なものは速やかな対応を行った。またトラブル時には担当課とも連携し、真摯かつ迅速な対応を心掛け、再発防止の対策も講じた。	B	利用者の意見を反映した事業運営に向け、努力しているが、アンケートの集約数をさらに増加させる取り組みを考えていただきたい。
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
		指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A		B	
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	情報セキュリティ運用基準を遵守し、情報提供ではホームページをリニューアルしたほか、SNS等を用いて広く発信した。	B	SNS等を利用して、事業の情報提供や施設の知名度向上に取り組んでいる。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	計画の見直しを図りつつ、適正に運営している。	B	収支計画に基づき適正に取り組まれている。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	世界の伝統音楽や踊りという特色のある事業運営や交響楽団・吹奏楽・合唱等、市民ニーズの高い音楽事業の運営を行い、地域の吹奏楽や合唱等の団体に対し活動支援を行うなど地域に根ざした展開にも力を入れている。今後は開館から28年を経過し施設、設備の老朽化が進行していることから、その状況を的確に把握した修繕計画を作成し管理運営を行っていただきたい。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成28年 4月 1日 ～ 平成29年 3月31日

実施の有無		主な対応
有り	館内の清掃は行き届き清潔にたもたれていますか 「大変満足」「満足」79%	経年劣化による老朽箇所も見受けられるが、今後も館内外ともに清潔・美観を保ち、利用者に気持ちよくご利用いただけるよう努めていく。
	職員の接客態度はいかがでしたか 「大変満足」「満足」71%	より満足していただけるよう、的確な情報提供、親切かつ丁寧な接客対応を心掛ける。
793	施設を利用した満足度はいかがですか 「大変満足」「満足」96%	現状に甘んじることなく、今後も利用者に喜んでいただける施設、事業運営を目指していく。
	エレベータやトイレの場所(男性か女性か)が分かりにくい。	公演時には案内係を配置し、迅速にご案内できるよう態勢を整えている。またトイレについては館内に新たに貼紙を追加して掲示し、分かりやすくなるよう取り組んだ。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
特になし	